



大雨の時などに「鹿屋市吉ヶ別府では降水量〇〇ミリを観測」などといったニュースを耳にしたことがあるのではないのでしょうか。吉ヶ別府は下高隈町にある地域で、そこを通る国道504号線沿いの吉ヶ別府公民館の敷地内に鹿児島地方気象台の「吉ヶ別府地域雨量観測所」があり、地域気象観測システム「アメダス」が設置されています。吉ヶ別府では昭和40年から降水量の観測を実施。当時は今の観測地点とは違う場所にあります。しかし、平成30年2月に現在の場所に移転しました。

降水量とは、降った雨がどこにも流れずに溜まった場合の水の深さのことです。例えば「1時間で100mmの降水量」とは、1時間で降った雨の水深が10cmになり、1㎡あたりに降った雨量は100ℓになります。吉ヶ別府での観測には「転倒ます型雨量計」という装置を用いており、



これはシーソーのような動きをする左右の「ます」で雨水を受け、降水量0.5mm相当の雨が溜まったらシーソーが傾き、センサーがそれをカウントする仕組みです。

▲転倒ます型雨量計
シーソーが傾くと、反対側のますに水が溜まり始める。

昨年の年間降水量を見てみると、輝北観測所が2864.0mm、鹿屋観測所が2943.5mmに対して吉ヶ別府は3440.5mmを観測しており、市内でも雨が多く降っていることが分かります。

豪雨の中でも人知れず頑張っているアメダス。私たちにもたらされる貴重な情報はこの装置によって保たれています。

❗ 「アメダス」ってどういう意味？

全国約1,300か所に設置されている「自動気象データ収集システム (Automated Meteorological Data Acquisition System)」の略称で、「AMDAS」よりも「AMeDAS」とした方が「雨出す」と語呂がいいのでアメダスとなりました。市内には、吉ヶ別府のほかに鹿屋観測所(寿2丁目)と輝北観測所(輝北町市成)にもアメダスが設置されています。

お手数ですが
63円切手を
お貼りください

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

ご住所 □□□-□□□□

歳 男・女

プレゼント 要・不要

クイズの答え

皆さんからの
お便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合があります。

〒893-8501
鹿屋市共栄町 20-1
政策推進課
「読者のひろば」係
☎ 0994-31-1123